



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町 7-16

tel : 049-226-2491 fax : 049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA, 7-16 Sugawara-cho, Kawagoe, Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

N o . 25-04

10月号

発行 2022年10月31日

Chartered 1998

会 長 山本 剛史郎

副会長 松川 厚子

会 計 吉田 公代

書 記 吉野 勝三郎

クラブ会長主題 「温故知人」「明日に向かって新しい出会いを！」

国際会長 Samuel Chacko (インド)

主題 Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT

(フェロウシップとインパクトで次の100年へ)

アジア太平洋地域会長 Chen Ming Chen(台湾)

主題 “Elegantly Change with New Era”

(新しい時代とともに、エレガントに変化を)

東日本区理事 佐藤重良 (甲府 21)

主題「未来に向けて今すぐ行動しよう」

関東東部部長 工藤大丈 (ベイサイド)

主題「新規技術(テクノロジー)を縦横に 駆使し、効率を重んじる。

すべては、プレミアムな価値と体験を産むために」「成せば、成る」

“No challenge, No fruit”

10月の聖句

いつも喜んでいなさい。

絶えず祈りなさい。

どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて神があなたがたに望んでおられることです。

テサロニケの信徒への手紙一 5章 16~18節

Rejoice always.

Pray without ceasing.

In everything give thanks, for this is the will of God in Christ Jesus toward you.

1 Thessalonians 5:16-18

日、休みだったので家にいましたが、その浸水被害は早朝4時頃に建物内に取り残された職員からの連絡で知りました。朝早くに車で職場に向かうと、まだ施設が見えないところから進めず、何もすることができなかつたのを覚えています。昼頃になり消防署などの救助活動が始まり、近くの小学校に避難するという連絡が入ったので、そちらに向かいました。建物は全壊したものの職員、入所者など誰一人として人的被害がなかったことが幸いでした。

それから2020年4月からプレハブの仮設住宅で特養事業を再開し、紆余曲折があり今年、2022年2月に新施設が完成し、移動しました。この10月である洪水被害から3年の月日が経ったわけですが、不思議ともっともっと昔の出来事だったような感覚です。そんな中、この聖書の言葉が思い出されました。

いつも喜んでいなさい。

絶えず祈りなさい。

どんなことにも感謝しなさい。

2022年9月の統計(9月20日)

在籍9名 出席者8名 出席率90%

巻頭言

あれから3年

会長 山本剛史郎

個人的なことになるが、10月というのはいろいろとあった月でした。3年前の2019年10月13日未明、台風19号で引き起こされた洪水によって私が勤めている特別養護老人ホーム川越キングス・ガーデンが約150cmの床上浸水被害にあいました。私自身は台風当

2022年10月 例会プログラム

1) 日 時：10月2日(日) 午前8:00-午後3:00

場 所：蓮馨寺

・アースデイ川越 in 昭和の街2022

川越ワイズメンズクラブでは「古書再読」として古本を無料配布しました。



「古書再読」初めての試みでしたが、多くの方が展示した 500 冊の本を熱心に選んでくれました。その結果、143 冊が持ち帰られ、献金も 21,133 円集まりました。更には、下記のような売り上げも記録することができました。

更に、その他の売り上げも下記のようにありました。

芋菓子	16 個	8,800 円
タイ製 {森の coffee}	1 個	1,400 円
letterset	12 個	3,600 円
IVJAPAN	10 個	6,100 円
	合計	19,900 円

2) 日 時：10月16日(日) 午後 3:00－ 4:00

場 所：本川越駅西口ロータリー

・川越まつりでゴミ拾いボランティア

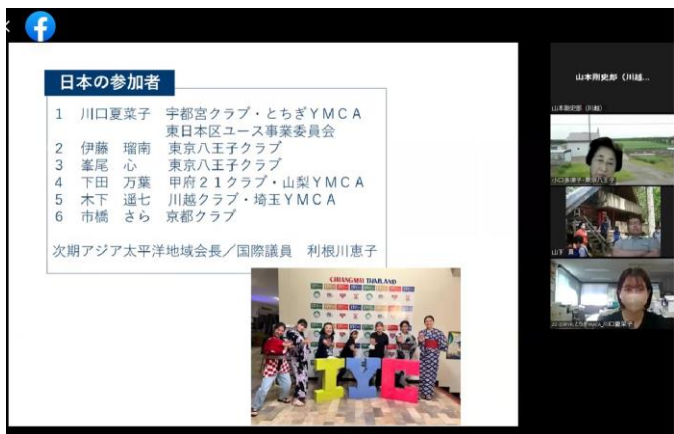
詳細は 11 月のブリテンで書きたいと思います。

9月例会報告

第 18 回国際ユースコンボケーション 2022(IYC2022) 報告会

山本剛史郎

2022 年 9 月 17 日(土) 午後 2 時から、埼玉 YMCA 川越センターにおいて、第 18 回国際ユースコンボケーション 2022 (IYC2022) の報告会が行われました。報告者は木下遥七さん(埼玉 YMCA 職員)、また zoom で川口夏菜子さん(とちぎ YMCA 職員)も参加してください、また同行していた利根川恵子さんとそれぞれ話していただきました。また、川越クラブのメンバーだけでなく、山下真さん(十勝)、衣笠輝夫さん(埼玉)、小口多津子さん(東京八王子)も zoom 等で参加してくださいました。zoom での記録を川越ワイズメンズクラブの Facebook で公開していますので、もし良かったらそちらで内容を見ていただければと思います。



今回の IYC はチェンマイで開催されていましたが、その写真や様子が SNS、Facebook を通して結構、すぐに報告されていたのが特徴的でした。これは東日本区ユース代表の川口さんがすぐに写真を送ってくれたこと。またその写真をユース事業主任の衣笠さんが同時に Facebook に投稿してくれたことが大きかったです。その意味ではその楽しそうな様子が結構、毎日、伝わってきました。

また、今回の IYC 報告会を聞いて改めて思ったことは、IYC に現役の YMCA 職員が参加したことが大変に意味深いことだと感じました。YMCA をサポートし、また若者を支援するという使命を持ったワイズメンズクラブだからこそ、また YMCA にとってもワイズメンズクラブにとっても良いことだと感じました。今回の経験がこれからの YMCA 活動に活かせるように期待します。

最後に今回の報告会を終えて、木下さんから次のような感想がきましたので、掲載したいと思います。(以下、木下さんからの感想)

9月4日～9月9日のIYCに参加しました。

IYCに参加し、国の文化の違い、それぞれの過ごしてきた背景の違い、その違いどれも魅了されました。今までYMCAでプログラムを行う際に、『違う=敵で

はない』そしてみんな違っていいことを伝えてきました。今回の IYC ではそのことを心から思える時間を過ごすことができました。また、同じ志を持つ仲間に出会え、参加後も電話や SNS で繋がれていること、嬉しく思います。『様々な国の人と関わり親しくなることが世界中で起きていることが身近に感じられるようになる。』これが平和に繋がる運動だと私は思います。この運動が広がるような働きかけを私は YMCA でしていきたいと思えます。

他にも、今回の IYC に参加して以下の働きかけをしていきます。

①埼玉 YMCA のプログラムに参加する子どもたちへ世界の人からのメッセージを届けること

今回、一部の参加者に「自国の挨拶と自分の夢」を述べてもらい動画におさめました。この動画を YMCA に通っている子どもたちと一緒にみていきます。動画を視聴することで、世界の人を身近に感じてもらいまた自分の夢を見つけられるきっかけになればいいなと考えています。

②世界と日本を比較し今できることを話し合い自己研磨すること

③ユースクラブをつくること

最後にこのような貴重な機会を与えてくださった関係者の皆さま、ワイズメンズクラブの皆さまに感謝申し上げます。

国際の舞台から

“Keiko’s Monthly Briefing of YMI/ASP”

ワイズメンズクラブ設立 100 周年記念祝賀行事、3 月に延期

次期アジア太平洋地域会長・国際議員 利根川 恵子

来る 11 月 15 日～17 日の 3 日間、台湾の台北で開催される予定だったワイズメンズクラブ設立 100 周年記念祝賀行事が 2023 年 3 月 10 日～12 日に延期されました。残念ながら、コロナ禍による台湾の海外からの入国がなかなか解除されないため、台湾の実行委員会が国際本部とも協議のうえ、苦渋の決断となりました。延期においては、登録料は変更なし、すでに登録している方はそのまま手続きの必要はないということです。11 月のご都合が悪く参加を見送っていた方々は、ぜひ 3 月の予定に台湾行きを入れてくださることを期待いたします。

また 3 年ぶりに復活の予定であったペルーからの BF 代表の来日も、来年の 3 月に延期になりました。

新型コロナウイルスの感染は収束の様態を呈していますが、まだまだ国際的な行事に様々な影響を及ぼしています。一日も早く平常な活動に戻ることを祈る

のみです。



100 周年記念のロゴです。)

編集後記

10 月のブリテンが遅れてしまったことをお詫びいたします。(山本剛史郎会長)

書記からのお礼

私は、9 月 25 日から 10 月 14 日まで、予期せぬ急病のため入院いたしました。現在は、主治医のメニュー従って、11 月 9 日 (水) の検診に向けて在宅でのリハビリ中です。

幸い、食欲もあり、異常な発熱もなく、入院中に減った体重も着実に回復しています。自己判断では、順調に回復していると思っています。

今回の病では、川越ワイズメンズクラブの皆さんに大変ご心配をおかけしましたが、皆さんから励ましのメッセージをいただき、心から感謝いたします。

私の書記として任務が果たせなかったことから、お仕事で多忙な山本会長がこのブリテンを作成して下さいました。ありがとうございました。11 月号は、私が作成に努力いたします。(吉野勝三郎)